



旭市

第40号
2016年1月15日

社協だより

編集発行
社会福祉法人
旭市社会福祉協議会
旭市横根3520番地
TEL.0479 (57) 5577
FAX.0479 (57) 2836
URL www.asahi-shakyo.jp
e-mail: asahi-shakyo@cpost.plala.or.jp



備えあれば 憂いなし!

災害ボランティアセンター運営訓練開催!!

災害時に適切かつ、円滑にボランティアの受付や登録、派遣等の運営が行えるよう、10月31日(土)に、災害ボランティアセンター運営訓練を実施しました。

当日は「千葉レスキューサポートバイク」の皆さんを講師に迎え、近隣市町村から93名の方々が集まり、訓練に参加されました。

今年は屋外に自分達でテントを張り、センターを立ち上げ、運営方法や運営側の心得などを学びました。

いつ何時災害が起きてもおかしくない今、日頃の小さな取り組みが、大きな力となることを期待して、今後も訓練を続けていく予定です。

参加者募集期間となりましたら、ホームページ及び広報にてお知らせしますので、興味のある方は是非ご参加ください。



謹んで新年のご祝詞を 申し上げます



社会福祉法人旭市社会福祉協議会
会長 埴 政 美

市民の皆様にはさすがしく新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

日頃より、『地域住民の参加と福祉サービスの提供による福祉のまちづくり』を目指した社会福祉協議会の各種事業に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、役員一同、心から感謝申し上げます。

去年は、関東地方が記録的な豪雨を被り、隣県では大きな被害を受けてしまい、本市も再び大きな自然災害の心配がありました。幸いにして免れることができ、改めて防災意識と訓練の重要性を再認識いたしました。

また、『第11回旭市社会福祉大会』は、区長会、民生委員・児童委員協議会、ボランティア連絡協議会、地区社会福祉協議会、福祉教育推進機関など各種団体のご協力とサポートにより、538名の参加をいただいて開催することができました。

基調講演は、白鷗大学教育学部教授・シンガーソングライターの『山本コウタロー』先生をお迎えし、地域福祉（法制度以外の福祉で地域住民の連携などで支える福祉こと）やボランティアの大切さ、そして私達の日常生活の過ごし方については「教育」今日行くところがあると良い「教養」今日用事があると良い、人間は何かをやることやポジションがないとダメになるなどと、良いお話を拝聴することができました。

講演終了後は、先生の大ヒット曲「走れコウタロー」の歌と演奏、そして参加者と一緒に「上を向いて歩こう」の大合唱や、「岬めぐり」が最後の曲となり、大変な盛り上がりでとても有意義な大会となりました。

本年は、私も会長職5年目にあたり、改めて社会福祉協議会の役割である『地域福祉の推進』について再認識を深め、万難を排し献身すべく決意を新たに致しております。

かつて私たちは、『お互いさま』、『相見互い』といった地域の相互扶助によって、人々の暮らしは支えられてきました。

しかしながら、地域社会の変化は、高度成長期における地域の連帯感の希薄化、さらに成熟した現代社会を迎え、人々の移動性や流動性が高まる中で、個人主義的傾向が強まり、地域の隣人たちとの人間関係が形成されず、地域の求心力の低下を招いております。

私たちは、地域社会で支援を求めている方に地域住民が気付き、住民相互で支援活動を行なえるような地域住民のつながりの再構築を目指し、支え合いのできる体制が実現できるよう、方策を講じたいと思います。

最後になりましたが、年頭に当たり皆様方のご多幸を祈念致しますと共に本年も格段のお力添えをいただきますよう懇願申し上げます。新年のごあいさつといたします。



NEW

おたっしゃ会



70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象とした「おたっしゃ会」を10月28日(水)に開催しました。例年は、地区別で2日間に分かれての開催でしたが、今年は初めて、全地区の参加者が一堂に会しました。総勢131名の参加者が、終始賑やかなひと時を過ごすことが出来ました。

おたっしゃ会
主催 旭市社会福祉協議会



市長を始め、議長、社会福祉課長、高齢者福祉課長が来賓として出席されました。参加者の皆さんも、普段交流の少ない来賓との会食や歓談を楽しんでいました。



園児たちから
手作りの可愛い小物入れの
プレゼントを頂きました!!



しなやかな
舞を披露
いただきました。



あざみ会の皆さまによる舞踊



最後はあざみ会の皆さんと参加者の皆さんとで「大漁節」を踊りました。



中央第三保育所の
園児たちがかわいい
お遊戯を披露して
くださいました。



練習の成果を發揮!!最後は
バッチリ決めポーズ



お遊戯が終わって一安心!上手に踊
れた記念に明智市長と一緒にパチリ



参加者の皆さんから
「来年もぜひ参加したい!!」
と多数聞かれました。

次回も皆様のご参加をお待ちしております。

第11回

ぬくもりある地域づくりの推進

社会福祉大会開催

11月28日(土)に東総文化会館大ホールにて第11回社会福祉大会が開催しました。当日は市内福祉関係者の皆さまをはじめ、市民の方々が大勢参加されました。地域福祉に貢献された方々へ、明智市長と埴社会福祉協議会長から、感謝状や表彰状を贈呈しました。

また、市内小中学校の福祉作文の入賞者の表彰や最優秀作文の発表、山本コウタローさんによる記念講演を行いました。講演後には、「ミニライブ」が行われ、「岬めぐり」などの懐かしい曲が披露されました。参加者の皆さんの中には、曲を聴きながら、当時を思い出された方も多かったのではないのでしょうか。

受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)

市長感謝状

No	氏名	代表者
1	NEXUS(株)D'ステーション旭店	星野 敏

会長表彰

役員功労

No	氏名
1	佐藤 章吾

ボランティア功労

No	氏名
1	向後 正男
2	高橋 和子
3	石毛 治子
4	金谷 喜美江
5	遠藤 征子
6	滑川 とく
7	矢指足川岡婦人部

篤志寄付功労

No	氏名	代表者
1	あさひ舞踊会	花園 千名美
2	(株)ステップ	今関 慎治
3	旭市文化協会美術部	篠塚 益治
4	合同歌謡会	宇畑 信行
5	歌謡旭クラブ	増田 清一

会長感謝状

役員功労

No	氏名
1	宮應 ヒデ

篤志寄付功労

No	氏名	代表者
1	飯嶋三郎兵衛	
2	日華化学(株)	江守 康昌
3	日蓮宗千葉県東部宗務所	富永 観瑞
4	旭市文化協会芸能部	来栖 利雄
5	琴伝流大正琴すばる会	堀川 咲子
6	旭市母子寡婦福祉会	藤田 洋子
7	ハーレーダビッドソン モーターサイクルクラブ ZERO ONE MC	小関 勝弘
8	特定非営利活動法人 車椅子レクダンス普及会 千葉東総支部	加瀬 佑子
9	飯岡 舞踊会	佐久間 智恵乃

永年介護賞

No	氏名
1	小林 孝男
2	島田 正恵



講演終了後のミニライブで熱唱する山本コウタローさんご自身のご家族の話を交えながらの講演となりました。



受賞者の皆さまです。

社会福祉作文入賞者

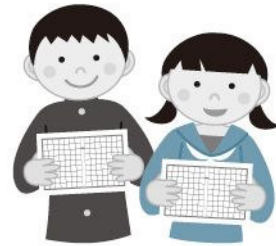
(小学生の部)

No.	表彰区分	氏名	学校名
1	最優秀	高野 杏司	旭市立琴田小学校 5年
2	優秀	高野 嘉人	旭市立豊畑小学校 5年
3	//	米本 千尋	旭市立古城小学校 5年
4	//	石毛 ひかる	旭市立嚶鳴小学校 6年
5	//	小林 光咲	旭市立共和小学校 6年
6	佳作	宮倉 茜音	旭市立共和小学校 5年
7	//	川口 栞奈	旭市立三川小学校 5年
8	//	大島 陽乃	旭市立中央小学校 6年
9	//	崎山 妃依里	旭市立琴田小学校 6年
10	//	林 夏美	旭市立富浦小学校 6年
11	//	埜 京太	旭市立滝郷小学校 6年
12	//	渡邊 秀虎	旭市立嚶鳴小学校 6年
13	//	高木 明歌音	旭市立萬歳小学校 6年

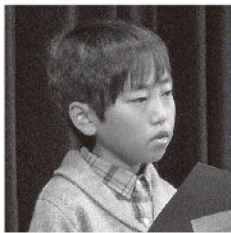
社会福祉作文入賞者

(中学生の部)

No.	表彰区分	氏名	学校名
1	最優秀	長谷川 紗来	旭市立第一中学校 2年
2	優秀	遠藤 優	旭市立第一中学校 1年
3	//	白鳥 史弥	旭市立第二中学校 2年
4	//	宮城 里名	旭市立第二中学校 2年
5	佳作	古作 謙弥	旭市立第二中学校 2年
6	//	加瀬 里菜	旭市立海上中学校 2年
7	//	平野 温人	旭市立飯岡中学校 2年



社会福祉作文の紹介をします



小学生の部

「社会福祉」って何だろう？

旭市立琴田小学校 第5学年
高野 杏司 さん

多くの学校には、総合学習の時間に「トモダチ作戦」というものがあります。「トモダチ作戦」では、近くに住んでいるお年寄りの方と交流をします。今年は、独居老人の方の家庭に訪問する予定です。四年生の時には、デイサービスに行き、落語やリコーダーの演そうを発表しました。

デイサービスには、たくさんのお年寄りの方がいました。中には、車イスに乗っているお年寄りの方もいました。部屋の中を車イスで移動しているおばあさんを見て、大変そうだなと思いました。しかし、デイサービスの中は、どこも平らになっていて、お年寄りの方が住みやすいようになっていました。

落語は、グループごとに発表しました。練習の時、先生から「ゆっくり話してあげてね。」と言われていたので、お年寄りの方に聞こえやすいよう、ゆっくり話しました。すると、多くのお年寄りの方が楽しそうに聞いてくれて、ほくは、とてもうれしくなりました。

この体験で、町で困っているおじいさんやおばあさんを助けようという気持ちが強くなりました。デイサービスに通っていないお年寄りの方は、町の小さな段差や重い荷物などで困っていると思います。段差では、手を差し伸べたり、荷物を持ってあげたりすることは、ほくにもできると思いました。

ほくのひいおばあさんも、足が不自由になってきているので、できる限り助けていきたいです。

最近まで、「社会福祉」という意味をよくわかっていませんでした。本などで調べていくうちに、老人だけではなく、貧しい人やしょうがい者の方などのえん助をしていることがわかりました。そして、様々な理由で生活が苦しかった人を助けるための仕組みであることもわかりました。日本は、国民を守るために、すごい仕組みを持っていることにおどろきました。いつかほくも「社会福祉」を受ける事もあるのかなと思いました。そう思うと、他人ごとだとは思わずに、積極的に「社会福祉」に参加していかなければならないと感じました。

社会には、ほくが思っているよりも、困っている人がたくさんいます。もっと勉強や体験をして、今よりも「社会福祉」について知りたいと思いました。困っている人を見かけたら助ける、手を差し伸べる…。かん単なことかもしれませんが、ほくにできることから始めていきたいです。そして、助ける側も助けられる側もうれしくなるような社会へと変わっていくといいなと思います。



中学生の部

福祉の仕事を体験して

旭市立第一中学校 第2学年
長谷川 紗来さん

私は、学校行事の職場体験学習で「聖マリア園」という福祉施設に行きました。どうしてここを選んだかという、小学生の頃、福祉について学んだときに「こんなに大変で難しい仕事だったのか。」と感じ、実際に体験してみたいと思ったからです。そして体験をし、感じたことが3つあります。

1つ目は、事業所の方々は全員が明るく優しいということです。入所者さんや私たち、他の事業所の方に分け隔てなく、自然に接してくださっていると感じました。私ならば、入所者さんを見て「かわいそうだから優しくしてあげよう」のように上からの目線で思ってしまうかもしれませんが、でもそんなことは一切なく、この仕事は心が優しく、誰とでも平等に接することができる人しかできない仕事だと思いました。

2つ目は、相手の気持ちを考えて行動しないといけないということです。水分・食事介助ではそれがとても重要になります。言葉を上手に発せない方々は、身ぶりや顔の表情で合図をします。だから良く見ていないといけないし、その合図を読み取って行動しないとイケません。もし、それを無視したりわからなかったりすると、入所者の体調や精神に影響してしまいます。相手の気持ちを考えるのは難しいことです。

3つ目は、どんなことにも耐える忍耐力が必要だということです。介護などをしていると辛いことや悲しいことがたくさんあるとよく聞きます。それでも笑顔で乗り切れる、むしろそれを楽しむ心を持つことが大切だと思いました。

私はこの体験を通して、福祉の仕事の大変さを改めて知り、もっと興味がわきました。

現在、日本の障がい者数は、身体障がい者366万人、知的障がい者54万人、精神障がい者320万人であり、およそ国民の6パーセントが障がいを持っているということになります。そして福祉施設で働いている方の人口は133万人です。この割合では「介護業界は人手不足」と一般常識のようにいわれてもしかたがありません。しかし、幸いなことに介護者人口は年々増加しています。たくさんの人が日本の福祉に協力すれば障がい者の方も安心して暮らせると思います。

私は、日本の介護業界の状況を知って将来福祉関係の仕事につきたいと思いました。私たちが大人になるころには、少子高齢化がどんどん進み、高齢者が増えると思います。そんなときに、介護者が増えるとみんなが助かるし、安心です。私は将来に備え、今からできる福祉の活動に取り組んでいこうと考えました。私の中学校は毎年、福祉施設の行事に参加しているので、今年は私も参加してみたいと思います。

みんなが同じ目線に立ち、みんなが人間らしく生きることができる社会をつくるために、私も心優しく思いやりのある人になれるよう努力していきたいと思います。

受賞された小学生の皆さま



受賞された中学生の皆さま



みなさん
ちょっと緊張気味の
様子でした。

社協のお仕事紹介

「できる親切はみんなでしょう、それが社会の習慣となるように」をテーマに掲げて活動中の旭市支部事務局を本会で担当しております。今回は、2つの事業を紹介します。

「小さな親切」運動の活動紹介

【あいさつでみんなつながろ、トモダチ作戦事業】

豊畑小学校のあいさつ運動は、一風変わっています。学校でのあいさつ運動は、校門や昇降口の前で登校する児童に朝のあいさつをする、というのが一般的です。しかしここ豊畑小では、児童会を中心とした「おはよう隊」がクラスを回ってあいさつをする、というスタイルです。

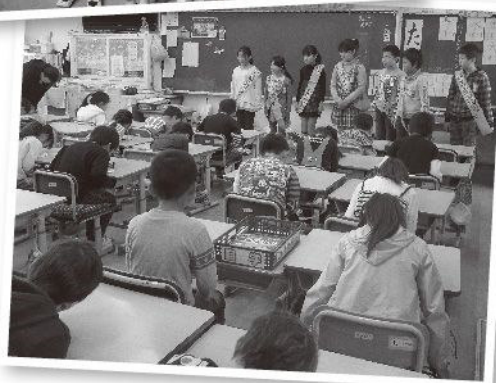
「おはようございます!今日も一日元気にあいさつをしましょう。」

おはよう隊が、あいさつをすると、それに続いて元気なあいさつがクラス中にひびきわたります。1年生から、6年生までの全クラス、おはよう隊が次々と朝のあいさつをしていくと、学校中がいきいきと目が覚めたような感じがしました。

「小さな親切」運動では、学校や会社、地域のあいさつ運動の活性化を目的に、「みんなつながろ、トモダチ作戦」を展開しており、のぼりやたすき、ポスター等のグッズを提供しています。旭市では、豊畑小学校を含めて市内18の小中学校にグッズを提供し、活用していただいております。また、今年度は本部においてあいさつ運動を行っている学校を取材し、効果や工夫していることなどを事例集としてまとめ、

発行を予定しています(来年3月発行予定)。

豊畑小学校のあいさつ運動もこちらの事例集で紹介します。こうしたグッズや事例集の提供をご希望の方は、事務局の旭市社会福祉協議会までご連絡ください。



【日本列島コスモス作戦】

「小さな親切」運動旭市支部では、地域の美化活動を推進するために、シンボルフラワーであるコスモスの種子を4月に各学校へ配付したほか、飯岡保健福祉センターの花壇にパンジー他様々な花を11月25日に植えました。施設利用者の皆様には、綺麗な花を見て心が和みますとの声を頂き喜ばれております。

なお、ご協力頂きましたボランティアグループ「やよい会」の皆様には、時々小雨が降る寒い中有難うございました。



お知らせ

旭市社会福祉協議会臨時職員を募集します

職 種	募集人数	応募資格	応募期限	身分	採用予定
介護職員 ※土曜日勤務可能な方	若干名	ヘルパー2級 以上の方	随時	パート	随時
訪問介護職員(登録ヘルパー) ※月1~2回程度 土、日曜日勤務可能な方					

応募要件／普通運転免許取得者
勤務場所／社会福祉法人 旭市社会福祉協議会
(飯岡福祉センター)
提出書類／履歴書(写真添付)・資格証の写し

【申込み先】

〒289-2712 旭市横根3520番地(飯岡福祉センター)
社会福祉法人旭市社会福祉協議会 ☎ 57-5577
※待遇等詳しくはお問い合わせください。

歳末助け合い街頭募金にご協力ありがとうございました。

12月6日(日)にボーイスカウト千葉県連盟旭第2団の皆さまが、道の駅「季楽里あさひ」にて募金活動を行いました。集まった募金は、「歳末助け合い募金」として、市内の援護世帯や施設の見舞金として活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

また、募金にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



ボランティアをしてみませんか

人の思いや気持ちに耳を傾け、共感する

「傾聴ボランティア講座初級編・中級編」
参加者募集

日時内容：①初級編「基礎知識について」
1月30日(土) 午後1:30~午後3:30
②中級編「実践的な技術の取得について」
2月13日(土) 午後1:30~午後3:30

場 所：飯岡福祉センター「研修室」

定 員：20名(先着順)

費 用：無料

申 込 先：旭市社会福祉協議会(57-3133)

※電話または窓口で申し込みを行ってください。

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

※初級編のみ、または中級編のみの参加も出来ます。

ご寄付ありがとうございました

11月までに次の方々から旭市社会福祉協議会へご寄付をいただきました。心温まる洗財は社会福祉事業で有効に使わせていただきます。ありがとうございました。(敬省略・順不同)

- (株)ステップ ●旭民謡会 ●宮内建具店 ●恵心会
- 歌謡旭クラブ ●カラオケ愛好一心会 ●秀花歌謡教室
- 飯岡舞踊会 ●旭市文化協会
- 網中重夫&スカイビーツ・ダンスオーケストラ
- 海上歌謡虹の会 ●手編み教室 ●あさひ舞踊会
- ダンスサークルあさひ ●かあちゃん市組合 ●日華化学(株)

社会福祉協議会賛助会費(順不同)

伊藤 武夫様 滑川 義秋様 千葉 敏夫様
(平成27年9月~12月上旬受付分) ご協力ありがとうございました

心配ごと相談

旭市社会福祉協議会では悩みごとや心配ごとの相談を受け付けています。なるべくお待たせすることが無いよう、お電話でのご予約をお勧めします。なお、相談は無料となりますので、お気軽にご利用ください。



場 所	期 日	時 間
海上ふれあいサポートセンター	第 1・3 水曜日	午後1時30分~午後3時30分
旭市青年の家 2階	第 2・4 水曜日	午前10時~午後3時

※☎57-3133までご連絡ください。予約時にはご希望の場所をご指定ください。